

ニュースレター No.95

日本リメディアル教育学会、ニュースレターNo.95 をお届けいたします。今回は、

- (1) 2016(平成 28)年度第 2 回理事会報告
- (2) 第 13 回全国大会・総会開催案内
- (3) 2017(平成 29)年度定時総会案内
- (4) 2017 年度-2019 年度役員選挙

についてお知らせいたします。

2016(平成 28)年度第 2 回理事会報告

以下の要領で、2016 年度第 2 回理事会を開催いたしました。議題の概要について示します。

期日:2017 年 3 月 14 日(火):15 時 30 分~18 時 45 分

場所:国際文献社会議室

【審議事項】

1. 会長・業務執行理事の業務報告

前回の理事会からの業務状況について、会長と業務執行理事(全国大会企画委員会と編集委員会の委員長)から報告されました。

2. 学会ホームページへの CMS の導入など

学会の Web システムの更新の効率化を目的として、CMS を導入することについて説明され、リニューアルを含め、2017 年度に検討を行うこととなりました。

3. 2017 年度予算(案)

会長から 2017 年度の予算案について紹介されました。

4. 2016 年度事業報告書(案)、2017 年度事業計画書(案)

会長から、事業報告と事業計画の案について紹介され、8 月の理事会・総会に向けて改訂を行うことが承認されました。

5. 全国大会企画委員会

全国大会企画委員会委員長から、第 12 回全国大会について、開催結果と決算について説明され、決算結果が承認されました。

また、第 13 回全国大会は日本文理大学(大分県大分市)で、2017 年 8 月 21 日から 23 日の会期で開催されることが正式に決議されました。第 13 回全国大会実行委員長から、準備状況について説

明されました。

6. 編集委員会

編集委員長から、会誌第 11 巻第 2 号の発行と第 12 巻以降の J-Stage での電子ジャーナル発行について説明がありました。投稿に関する倫理規程の整備について、次回以降の理事会で検討することとなりました。

7. 事務局業務契約書

会長より(株)国際文献社に委託している事務局業務および(株)ミドリ印刷に委託している J-Stage 関係業務に関する 2017 年度の契約について説明され、承認されました。

8. 役員候補者選出選挙の準備(選挙管理委員会、推薦者名簿作成委員会)

会長から役員候補者選出選挙について、選挙管理委員会、推薦者名簿作成委員会および投票・開票の手続きについて説明され、選挙を実施することとしました。

9. 支部会運営費・専門部会運営費の見直し

会長から、現行の支部と部会の運営費 85 万円に 15 万円を加えて、100 万円を支部会・専門部会・研究活動運営費として一本化することについて説明されました。支部や部会の活動には、申請により従来通り 5 万円を支給するが、開催報告として、会誌に「資料」などの記事として投稿し、学会の記録として残すことが推奨されることが承認されました。また、活性化支援制度として、すべての会員は新規の研究テーマの立ち上げなどのために 20 万円を上限に助成金を申請できることが承認されました。研究成果は、会誌に論文・実践研究論文・資料などの記事として投稿し、学会の記録として残すこととなりました。

本件に関する申し合わせ事項を制定することとなりました。

10. 支部会・専門部会の責任事項

会長から、支部会および専門部会の責任者は、総会を開催した場合には総会報告書を理事会に提出することが提案され、承認されました。2018 年度から、原則として事業計画書と事業報告書を作成して理事会に提出することとし、試行として 2017 年度の事業計画の提出を実施することとなりました。

さらに、支部長および部会長またはこれを代理する者は、定期理事会(3 月と 8 月)に合わせて開催する支部長・部会長会議に出席

し、支部会・専門部会の事業計画に基づき実施する企画案などの調整を行い、連携を促進することとなりました。

11. 会則変更に関する検討

会長から、役員に関する第17条～第19条を変更することが提案され、今回と次回の2回の理事会で審議し、総会での承認が得られれば、会則および細則を変更することとなりました。

12. 専門部会の設置

申請されていた医歯薬部会(仮称)について審議し、設置が承認されました。全国大会で開催される定時総会で報告した後、活動を開始することとなりました。

13. その他

教職員の組織的な研修等の共同利用拠点(ICT 活用教育)のステークホルダーとなることが事後承認され、ICT 活用教育部会が窓口となることとなりました。

第13回全国大会でのラウンドテーブルの企画案「大学教育の複線化とリメディアル教育(仮)」を、部会企画のプログラム枠に理事会企画として開催することが承認されました。

英語部会が英語教育実践研究会との共催企画を検討中で、これを進めることが承認されました。

【報告事項】

1. 各支部会支部大会開催報告と案内

東北支部会、関西支部会、関東・甲信支部会、九州・沖縄支部会から、開催された支部大会についての報告がありました。

2. 専門部会活動報告

日本語部会と学校教育部会からそれぞれ全国大会と関西支部大会で開催した企画についての報告がありました。

3. 支部大会開催予定

2017年度に、東北支部会と関東・甲信支部会が支部大会を開催する予定であることが報告されました。

4. 予算執行状況(2016年4月1日～12月31日)

会長から予算の執行状況の概要について、説明がありました。

5. 会員動静

会長から、2017年2月28日現在の会員数について報告がありました。

6. その他

第13回全国大会・総会開催案内

以下の要領で、日本リメディアル教育学会第13回全国大会・総会を開催いたします。

日程:平成29年8月21日(月)～23日(水)

会場:日本文理大学、大分市一木1727

2017(平成29)年度定時総会案内

日本リメディアル教育学会会則第13条から第16までに定める総会を以下の日程で開催いたします。会員の皆さんはご出席ください。

日時:2017年8月22日(火)11時00分～11時30分

場所:日本文理大学18号館

議題:2016(平成28)年度の決算書類の承認、役員選挙結果の報告、役員の選任、その他

2017年度-2019年度役員選挙

日本リメディアル教育学会の役員(理事・監事)の任期が、2017(平成29)年の定時総会の日を以て満了するのに伴い、以下の要領で、日本リメディアル教育学会役員候補者選出選挙を実施いたします。

日本リメディアル教育学会役員候補者選出規程に則り、会則第17条に規定された定員に合わせ、理事候補者と監事候補者を選出いたします。

役員候補者選出規程第3条に規定された選挙管理委員会と推薦者名簿作成委員会の構成員は以下の通りとします。

○選挙管理委員会

壁谷 一広(大阪体育大学)

望月 好恵(国際武道大学)

○推薦者名簿作成委員会

寺田 貢(福岡大学)

浅野 享三(南山大学短期大学部)

小松川 浩(千歳科学技術大学)

長尾 佳代子(大阪体育大学)

日程

選挙は以下の日程に従って実施いたします。

6月中旬 投票用紙送付予定

役員候補者選出規程第4条3に従い、役員を選任する総会の3箇月前の日現在の正会員で、引き続き正会員の資格を有するものに、投票用紙を送付します。

7月中旬 記入済み投票用紙返送期限

選挙人は、投票用紙に適切に記入し、返信用封筒により返送していただきます。

7月下旬 開票・集計・確認

事務局および選挙管理委員会により、開票・集計および確認を行います。

8月22日 日本リメディアル教育学会定時総会

役員を選任を総会に諮ります。

9月初旬

選任された役員に委嘱状を送付します。

ご協力くださいますようお願いいたします。

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限ります(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経て、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

【文責】寺田 貢

【編集】大野 早苗